

国勢調査 2015

平成27年 国勢調査を実施します

調査の流れ

①インターネット回答書類の配布

平成27年国勢調査では、先にインターネットでの回答を受け付けします。調査員証を携帯した調査員が9月上旬に世帯を訪問し、関係書類を配布します。

※インターネットで回答された世帯は、紙の調査票の提出が不要になります。
※スマートフォンからも回答が可能です。



②紙の調査票の配布

インターネットで回答がなかった世帯を調査員が9月下旬に訪問して、調査票を配布します。

※住民票の届出等に関係なく、全世帯が対象になります。



③調査票への記入

調査の内容は、「男女の別」、「出生の年月」、「就業状況」、「従業地又は通学地」など、全部で17項目です。

『調査票の記入のしかた』を参照し黒の鉛筆で記入します。



④調査員に提出

10月上旬に調査員が調査票の受け取りに伺います。

なお、調査票の記入漏れがないかよく確認してから提出してください。



④郵送で提出

『郵送提出用封筒』（細長い封筒）に調査票を入れて、最寄りの郵便ポストにご投函ください。

なお、調査票の記入漏れがないかよく確認してからご投函ください。



⑥調査票の受付・管理

調査員は、回収した調査票を市役所へ提出します。

提出された調査票は外部の人の目に触れないように実施本部にて厳重に管理されます。

※記入漏れなどがあった場合、調査員又は市からお尋ねすることがあります。



⑥調査票の受付・管理

郵送で提出された調査票は、調査事務局（総務省）から市に送付されます。

送付された調査票は外部の人の目に触れないように厳重に管理されます。

※記入漏れなどがあった場合、市からお尋ねすることがあります。



国勢調査については、「国勢調査2015キャンペーンサイト」をご覧ください。



国勢調査 2015

検索

<http://kokusei2015.stat.go.jp/>



総務省・高知県・南国市

10月1日現在で、全国一斉に国勢調査が行われます。国勢調査は、日本に住んでいる全ての人および世帯が対象となる大規模な統計調査で、今回で20回目になります。

平成27年国勢調査は、少子高齢化社会における日本の未来を描く上で、欠くことのできないデータを得るために実施します。

調査の結果は、高齢者の介護・医療、若者の雇用対策、児童福祉、地域の活性化など、私たちの暮らしのさまざまな分野で役立てられる基礎データになります。

今回の調査では、先にインターネットでの回答を受け付け、インターネットで回答されなかった世帯には紙の調査票を配布して調査を行います。紙の調査票は、調査員に直接提出いただくか、郵送でも提出できます。

10月1日現在の皆さんの状況を回答してください。

国勢調査では、金銭を要求したり、銀行口座の暗証番号やクレジットカード番号などをお聞きすることはありません。国勢調査員を装った不審な訪問者や、不審な電話・電子メールなどにご注意ください。不審に思った際には、回答しないで速やかに企画課または国勢調査コールセンターにお知らせください。

※問い合わせ
企画課企画調整係

(☎880・6553)

国勢調査コールセンター

(☎0570・07・2015)

*IP電話の場合

(☎03・4330・2015)

*8月24日～10月31日の午前8時～午後9時